



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東
コード番号 6539 URL <https://company.jmsc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 有本 隆浩
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 CFO (氏名) 山本 拓 TEL 03-3239-7373
配当支払開始予定日－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	5,833	2.3	1,682	3.5	1,341	5.4	1,415	3.3	857	5.2
2025年3月期第3四半期	5,700	68.8	1,625	17.0	1,273	△4.3	1,369	△8.8	815	△20.2

(注1) 包括利益 2026年3月期第3四半期

903百万円 (△5.7%)

2025年3月期第3四半期

958百万円 (△3.1%)

(注2) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	34.51	34.51
2025年3月期第3四半期	32.76	32.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,244	9,265	89.3
2025年3月期	10,841	9,773	89.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 9,149百万円 2025年3月期 9,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	56.00	56.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				56.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,227	10.1	2,286	10.2	1,790	11.6	1,767	5.1	1,061	2.8
										42.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	24,996,600株	2025年3月期	24,996,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	145,152株	2025年3月期	150,602株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	24,848,723株	2025年3月期3Q	24,876,031株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、足元では米国関税政策の影響に加え、近隣諸国における地政学リスクの高まりが懸念されるなど、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

国内の雇用情勢については、厚生労働省が公表した2025年12月の有効求人倍率は1.19倍となりました。（「一般職業紹介状況（令和7年12月分及び令和7年分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、人材紹介事業の売上高については、第3四半期連結累計期間過去最高の売上高を更新し、3,262,538千円（前年同期比1.8%増）となりました。また、人材紹介事業の先行指標である新規登録者数（再稼働含まず）は12,952人（前年同期比2.1%減）、新規求人数は12,388件（前年同期比11.0%減）となりました。その一方で、求人取扱数の多い職種の新規登録者数は4,628人（前年同期比9.5%増）、決定率が高いセグメントの新規求人数は3,018件（前年同期比4.3%増）となり、注力セグメントにおいて増加しております。

メディア売上高については、アフターコロナの環境変化により、従来のリード提供型広告モデルにおけるリード獲得効率が低下傾向の影響を受け、184,533千円（前年同期比4.1%減）となりました。2025年12月よりユーザーとの継続的なコミュニケーションの深化を目的とした新たな広告モデル「Back Office Pro」を「Manegy（マネジー）」内にてローンチいたしました。本サービスを主力商品へとスイッチし、来期の売上拡大に向けた基盤作りを進めております。また、親和性の高い新アプリの開発も進行しており、今後は蓄積したデータをDMPで活用するデータ戦略を本格化させ、事業のレパレージを最大化してまいります。

DRM売上高については、79,799千円（前年同期比7.7%減）となりました。2025年12月より、成約の質向上の施策として、独自のAIモデルを用いた「AIスコアリング検索」を導入いたしました。本機能は、当社が強みとする管理部門・士業領域の膨大な転職支援データを学習し、求職者と求人の適合度の可視化を実現しております。今後データとテクノロジーを駆使した機能拡充を継続し、成約率の一層の向上を目指してまいります。

海外人材売上高については、オーストラリア準備銀行（Reserve Bank of Australia）による政策金利の引き下げを背景に、景気が回復基調に転じ、企業の人材需要が持ち直したことから、人材派遣業における派遣就業者数が増加し24,304,542AUD（前年同期比9.9%増）となりました。日本円換算の海外人材売上高については、前第3四半期連結累計期間の為替レートが1豪ドル100.24円であったのに対し、当第3四半期連結累計期間は1豪ドルが94.89円と円高に推移したため、2,306,177千円（前年同期比4.0%増）となりました。

売上原価については、主にFourQuarters Recruitment Pty.Ltd.における人材派遣業の売上原価であり、人材派遣業における派遣就業者数が前年同期比で増加したため、1,316,056千円（前年同期比11.0%増）となりました。

販売費及び一般管理費については、事業拡大に向けた人材採用投資に伴う人件費の増加等があった一方で、支社統合に伴う地代家賃の減少の影響により、3,175,806千円（前年同期比2.0%減）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,833,049千円（前年同期比2.3%増）、EBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却額）は1,682,771千円（前年同期比3.5%増）、営業利益は1,341,186千円（前年同期比5.4%増）、経常利益は1,415,431千円（前年同期比3.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は857,584千円（前年同期比5.2%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における売上高の構成割合は以下のとおりであります。

(単位：千円)

売上高構成	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同期 増減率 (%)
人材紹介売上高(注) 1.	3,203,914	3,262,538	1.8
メディア売上高(注) 2.	192,346	184,533	△4.1
DRM売上高(注) 3.	86,464	79,799	△7.7
海外人材売上高(注) 4.	2,217,412	2,306,177	4.0
合計	5,700,136	5,833,049	2.3

(注) 1. 人材紹介売上高は、「MS Agent」における収益を対象としております。また返金負債として収益を認識していない金額を控除しております。

2. メディア売上高は、「Manegy(マネジー)」におけるリード提供による収益等を対象としております。

3. DRM売上高は、ダイレクトリクルーティングサービスにおける収益を対象としております。

4. 海外人材売上高は、連結子会社であるFourQuarters Recruitment Pty.Ltd.における収益を対象としております。当第3四半期連結累計期間の為替レートは、1豪ドル=94.89円(前第3四半期連結累計期間100.24円)として日本円換算しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、主に現金及び預金が602,649千円、投資有価証券が75,652千円増加した一方で、有価証券が1,000,000千円、のれんが249,443千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ596,768千円減少し、10,244,461千円となりました。

負債につきましては、主に未払法人税等が92,750千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ88,127千円減少し、979,266千円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益857,584千円を計上した一方で、配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が1,391,375千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ508,640千円減少し、9,265,194千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきまして、2025年5月15日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,298,269	4,900,919
売掛金	387,948	411,056
有価証券	1,000,000	—
その他	91,897	63,470
流動資産合計	5,778,115	5,375,446
固定資産		
有形固定資産	226,976	245,435
無形固定資産		
のれん	2,802,413	2,552,969
その他	255,778	243,045
無形固定資産合計	3,058,192	2,796,015
投資その他の資産		
投資有価証券	1,457,114	1,532,766
繰延税金資産	201,467	174,339
その他	119,364	120,456
投資その他の資産合計	1,777,945	1,827,563
固定資産合計	5,063,114	4,869,015
資産合計	10,841,229	10,244,461
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	265,422	172,671
賞与引当金	137,251	91,676
その他	513,921	541,293
流動負債合計	916,595	805,641
固定負債		
その他	150,798	173,624
固定負債合計	150,798	173,624
負債合計	1,067,394	979,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	587,203	587,203
資本剰余金	1,233,141	1,232,244
利益剰余金	7,874,804	7,341,013
自己株式	△166,508	△160,482
株主資本合計	9,528,641	8,999,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,023	157,039
為替換算調整勘定	19,396	△7,168
その他の包括利益累計額合計	142,420	149,870
非支配株主持分	102,773	115,345
純資産合計	9,773,835	9,265,194
負債純資産合計	10,841,229	10,244,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,700,136	5,833,049
売上原価	1,186,121	1,316,056
売上総利益	4,514,015	4,516,992
販売費及び一般管理費	3,240,955	3,175,806
営業利益	1,273,059	1,341,186
営業外収益		
受取利息及び配当金	84,478	84,775
投資事業組合運用益	36,059	—
為替差益	—	22,133
その他	3,409	598
営業外収益合計	123,947	107,508
営業外費用		
支払利息	2,377	7,519
支払手数料	24,136	23,236
投資有価証券評価損	—	1,662
投資事業組合運用損	—	558
有価証券売却損	222	238
為替差損	397	—
その他	19	47
営業外費用合計	27,154	33,263
経常利益	1,369,853	1,415,431
特別損失		
固定資産除却損	31	4,875
特別損失合計	31	4,875
税金等調整前四半期純利益	1,369,822	1,410,556
法人税、住民税及び事業税	494,105	502,054
法人税等調整額	29,185	11,543
法人税等合計	523,291	513,598
四半期純利益	846,530	896,958
非支配株主に帰属する四半期純利益	31,514	39,374
親会社株主に帰属する四半期純利益	815,016	857,584

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	846,530	896,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,821	33,854
為替換算調整勘定	126,063	△26,976
その他の包括利益合計	112,242	6,878
四半期包括利益	958,772	903,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	911,317	865,034
非支配株主に係る四半期包括利益	47,455	38,801

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	115,242千円	116,617千円
のれん償却額	237,657	224,967

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、人材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。